

- 未経験OK | 管理栄養士のキャリア

数字で語れば、 経験は必ず伝わる

管理栄養士の職務経歴書は、実績を数値で示し応募先に合わせて翻訳することで通過率が上がります。



先生、栄養士の仕事って
数字にしにくくないですか…!?

提供食数も指導件数も、立派な数字よ。見つけ方を知っているかだけなの。



● 採用担当が評価する3つの強み

1 栄養指導の対人スキル
相手に合わせて説明を組み立てる力

2 多職種連携の経験
NST・給食委員会での調整

3 事務処理の精度
栄養管理計画・献立を正確に記録

全部、毎日やってることじゃないですか…！



● 職務経歴書は4ステップで作る

1 職務内容を棚卸し

給食管理・栄養指導・NSTを出し切る

2 実績を数値化

提供食数・指導件数・加算取得

3 スキルを言語化

衛生管理・多職種連携を行動レベルで

4 志望動機を調整

応募先ごとに強調点を入れ替える

棚卸しから始めれば、手は止まらないわ。



● 管理栄養士の経験はCRCで活かせる



対人スキル

被験者への説明・同意取得のサポートへ



多職種連携

医師や治験関係者との院内調整へ



記録の習慣

症例報告書など治験記録の正確な作成へ



治験の知識は入職後に学ぶ前提。まず**対人対応と事務処理の正確さ**が土台になります。

重なるのよ



- 年収は同じ粒度で比較する



栄養士（管理栄養士含む）

職種別の平均年収は**404万円**（job tag）



比較の落とし穴

会社全体の平均と職種別相場を**混同しない**



比較の基本

職種別の相場どうしを同じ粒度で見比べる。栄養士は**404万円**が基準

粒度を揃えないと、数字に嘘をつかれるわ。



● まとめ | 数値化と応募先別の翻訳がカギ

- ✓ 提供食数・指導件数などを数値化し経験の規模を示す
- ✓ 棚卸し→数値化→言語化→志望動機調整の4ステップ
- ✓ 対人対応・多職種連携・記録の正確性はCRCでも活きる

まずは経験を書き出し、数字に置き換えるところから。
そこが、一番の第一歩なの。

